



JTUC-aomori

No.359 2019年11月10日

れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 山内裕幸 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)



連合青森第17回定期大会

組合の必要性を呼びかけ、社会に広がりのある運動を展開していく！

連合青森第17回定期大会は『私たちが未来を変える ～安心社会にむけて～』をスローガンに10月29日(火)13時から、青森県労働福祉会館で役員、代議員、特別代議員、傍聴者など約130名が出席し開催された。

主催者挨拶に立った内村隆志会長は、近年相次ぐ自然災害において被災された方々へのお見舞いと被災地への寄り添い、個々の備えの重要性を述べた後、政治、春季生活闘争、働き方改革の3点について述べた。

7月に実施された第25回参議院議員選挙を振り返り、「野党の連携次第では安倍政権にストップをかけることができるという確信を得られた」と述べ、次期衆議院議員選挙を見据え「いかに野党の力を合わせ、連携を作り出していくかが問われる。候補者を支援する私たちが将来を見据えた政治闘争を展開するという意思を改めて固め合いたい」と結集を呼びかけた。また先般、労働局から発表された平成30年度の監督指導において6割近い事業所で違法な長時間労働が指摘された問題等について「70年ぶりの労働法の大改革が骨抜きのまま放置されるわけにはいかない」と警鐘を鳴らし、「一人でも多くの労働者に組合に加入しても

らい、社会に広がりのある運動を展開していく必要がある」と強調した。

続いて、来賓挨拶、「2019年度一般活動経過報告、会計報告、会計監査報告」、「真の多様性が根付く職場・社会の実現」や「ディーセント・ワーク実現に向けた雇用・労働政策の推進」などを盛り込んだ「2020～21年度運動方針(案)」、「2019年度一般会計収支剰余金の処理(案)」、「2020年度予算(案)」の採択が行われ、その後の質疑応答では、先般の選挙における投票率の低下について「日常から賃金闘争の先に政治闘争があるということを、改めて組織点検し、見直さなくてはいけない」や第3号議案「東北労金出資金増資」について「出資後の解約手続き」や「一般会計からの出資の検討」について質問・意見が出された。

第5号議案「連合青森第16期役員を選出」では新副会長に保田武利氏(UAゼンセン)、赤平泰



衛氏（自治労）、中野隼氏（J P 労組）、斉藤隆太氏（自動車総連）、関保氏（運輸労連）が就任し、他7名の新役員を含め、43名が選出された。

また第6号議案「役員表彰」では連合青森役員を10年以上就任され退任された方を表彰対象とし、前副会長の長嶺渉氏（電力総連）、執行委員の江良實氏（全自交）が表彰された。

大会最後には「誰もが働くことを通じ社会に参加できること、また働くことに最も重要な価値をもとめ「働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出す」の実現に向け、取り組んで行く」とした大会宣言を採択し、内村会長の音頭でガンバロー三唱を行い、盛会裡に終了した。

決定された『運動方針』は右枠のとおり。

- 重点分野 1. すべての働く仲間をまもり、つなぐための集团的労使関係の追求と、社会に広がりのある運動の推進
- 重点分野 2. 安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進
- 重点分野 3. 男女平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された「真の多様性」が根づく職場・社会の実現
- 推進分野 1. 社会連帯を通じた平和、人権、社会貢献への取り組みと次世代への継承
- 推進分野 2. 健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進
- 推進分野 3. 連合青森と関係する組織との相乗効果を発揮し得る人材育成と労働教育の推進
- 推進分野 4. 労働者自主福祉事業の充実

連合青森第16期役員

会 長

内村 隆志（自治労青森県本部特別中央執行委員）

副会長

保田 武利（U A ゼンセン青森県支部支部長）
 赤平 泰衛（自治労青森県本部中央執行委員長）
 金沢 秀樹（青森県電力総連会長）
 中野 隼（J P 労組東北地本青森連絡協議会議長）
 斉藤 隆太（自動車総連青森地方協議会議長）
 塩谷 進（情報労連青森県協議会議長）
 棟方 一晴（交通労連青森県支部委員長）
 関 保（運輸労連青森県連合会執行委員長）

事務局長

山内 裕幸（運輸労連青森県連合会特別執行委員）

副事務局長

関 竜一（J P 労組東北地本特別執行委員）
 大澤 祥宏（東青地協事務局長）
 鈴木パティ（三八地協事務局長）
 玉田 裕明（津軽地協事務局長）
 原 浩輔（上十三地協事務局長）

秋田谷宗孝（西北五地協事務局長）

眞壁 清（下北地協事務局長）

執行委員

沢辺 毅（J R 総連青森県協議会議長）
 小枝 忠（電機連合青森地域協議会議長）
 鈴木 久雄（基幹労連青森県本部委員長）
 永井 紀昭（全駐労青森地区本部執行委員長）
 坂内 利行（フード連合青森地区協議会事務局長）
 今泉 仁志（私鉄青森県連合会副委員長）
 天内 友也（紙パ連合青森県協議会議長）
 鈴木 敏（全日本海員組合八戸支部支部長）
 七尾 和哉（全水道青森県支部副執行委員長）
 寺山 崇樹（国公総連青森県協議会幹事）
 成田 篤哉（森林労連青森県協議会事務局次長）
 駒井 道久（全自交青森地方連合会執行委員）
 田村千代子（日教組青森県教職員組合障害児教育部長）
 阪本 博史（政労連青森県協議会議長）
 佐藤 智宏（自治労連青森地方協議会副委員長）
 袴田 昭大（J E C 連合青森地連事務局長）



第16期役員

戸室 久子（自治労青森県本部中央執行委員）
 野坂 聡子（U Aゼンセン青森県支部特別運営評議員）
 三上 和子（運輸労連青森県連合会執行委員）
 日下 明香（J P労組西北五支部女性フォーラム事務局長）

東出るり子（女性委員会事務局長）
 赤間 義典（専門部長）
 堤 史子（専門部長）

特別執行委員

正木 秀朋（青年委員会事務局長）

会計監査

柿崎 寿光（全労済労組青森分会分会長）
 佐藤 達也（東北労金労組青森県支部書記次長）

台風19号災害「緊急支援カンパ」の実施

台風19号災害により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

令和元年10月12日から13日にかけて、広範囲に甚大な被害を残した台風19号は多くの死者や行方不明者、また家屋倒壊や浸水、土砂災害など、今も多くの方々が避難所生活を余儀なくされている。

連合は災害後直ちに「2019台風19号連合対策本部」（本部長・神津里季生連合会長）を立ち上げ、構成組織・地方連合会に対し被害状況等の情報収集や支援金の拠出、ボランティア派遣などを行っている。

連合青森も一日も早い復旧を願い『今できる最善のボランティア活動』として、「緊急支援カンパ」と銘打った街頭募金活動を10月23日（水）、さくら野青森店前で実施し、10月29日（火）開催の連合青森第17回定期大会においても実施し、多くのご厚意をいただいた。またボランティア派遣には11月10日から3週間、福島県へ入る予定となっている。



被災地への支援を呼びかける内村会長



多くの方々からご厚意をいただいた募金活動

連合では下記の通り『救援カンパ』専用口座を開設し、協力を呼び掛けている。各構成組織の皆さまにご協力、ご支援をお願いする。

連合『救援カンパ』振込先

振込先：中央労働金庫 本店営業部 普通No.0160555

口座名：連合台風19号災害救援カンパ

※労金窓口での振込は振込手数料が減免されます。

※取組期間10月24日（木）～12月12日（木）

過労死 **0** ゼロ 11月は「過労死等防止啓発月間」

毎月5日は『連合の日』

連合では毎月5日を『連合の日』と設定し、組織活動の活性化をはかり運動の輪・信頼の輪を広げるべく各種取り組みを行うこととしている。

連合青森もこの本部方針を受け、『連合の日』について5日を中心に街頭行動を主として取り組み、連合青森として抱える課題の共有化、各産別・産業にある現状課題を県民に対し、広く訴えていくこととした。

今月の街頭行動は、11月が過労死防止月間であることをうけ、長時間労働の是正や36協定の周知・適切な締結、人間らしい生活が出来る働き方などを呼びかけた。また奨学金に関する全国一斉電話相談が11月10日に労福協で実施することの周知も行う街頭行動となった。



11月連合の日。過労死防止月間を周知する



奨学金に関する電話相談のチラシを配布

2019年11月行動予定 11月10日現在

- 11月15日(金)13時 県労働福祉会館
「青森県退職者連合第29回定期総会」
- 11月15日(金)18時 五所川原市 プラザマリユウ
「西北五地協第31回定期総会」
- 11月15日(金)18時30分 ホテルニューグリーン
「下北地協第31回定期総会」
- 11月16日(土)10時 青森市 サンロード青森
「第27回食・みどり・水のフェスティバル」

- 11月20日(水)18時 弘前市 弘前パークホテル
「津軽地協第31回定期総会」
- 11月22日(金)18時 十和田市 上北教育会館
「上十三地協第31回定期総会」

2019年12月行動予定

- 12月5日(木)11時30分 さくら野青森店前
「連合の日街宣行動」
- 12月5日(木)17時45分 県労働福祉会館
「食みみ第4回実行委員会」

Welcome!

第27回 食・みどり・水のフェスティバル

「青森県の美味しい食べ物と水、豊かな自然を守り育て、地産地消を広げよう」という趣旨で連合青森加盟の労組が中心となって開催します。

【日時】 2019年11月16日(土) 10:00~16:00

【場所】 青森市「サンロード青森」 1F イベントホール

【内容】 支援米発送式・木工体験・野菜輪投げ・利き水コンテスト・地場産品販売・バルーンアート、お楽しみ抽選会、他。

